

3月の政治・経済イベント

重要 01 新型コロナウイルス感染拡大の世界的影響

中国で発生した新型コロナウイルスの感染は世界的な広がりを見せています。経済的影響としては、グローバル・サプライ・チェーンの混乱と、人々が外出を控えることで、旅行、娯楽、小売、外食など個人消費関連分野で需要が減退することなどが考えられます。中国では旧正月のために1月分が発表されていない鉱工業生産指数、小売売上高などの1、2月合計のデータが発表され、影響の大きさを把握することが可能になります。米国など他地域の経済指標の動向も注目されます。

重要 02 各国の政策対応

感染拡大による世界景気鈍化の懸念に対する各国の経済政策面での対応が注目されます。中国は金融・財政政策の両面から景気を支える姿勢を示しています。3月には日米欧で金融政策を決定する会合が開かれます。特に、17、18日開催の米国のFOMC（連邦公開市場委員会）で昨年10月以来の利下げが行なわれるかどうか注目されます。

重要 03 米国大統領選挙予備選挙の山場

米国大統領選挙の予備選（共和・民主両党の大統領候補選出のための選挙）は3月3日のスーパーチューズデー（予備選の集中開催日）で一つの山場を迎えます。野党民主党では、これまで左派のサンダース候補が優位ですが、本選での勝利のためには中道派候補が必要との見方もあります。これまで複数の候補間で割れがちだった中道派の票が特定候補に集まるかが注目されます。

3月の主な政治・経済イベント

	国・地域	予定
2日(月)	米国 	ISM（サプライマネジメント協会）製造業景況感指数（2月）
3日(火)	米国 	スーパーチューズデー（大統領選挙予備選挙集中開催日）
6日(金)	米国 	雇用統計（2月）
7日(土)	中国 	貿易収支（1、2月）
12日(木)	ユーロ圏 	金融政策発表
16日(月)	中国 	鉱工業生産指数、小売売上高、固定資産投資（1、2月）
17日(火)	米国 	鉱工業生産指数、小売売上高（2月）
18日(水)	米国 	金融政策発表
19日(木)	日本 	金融政策発表
31日(火)	日本 	鉱工業生産指数、小売売上高、失業率、有効求人倍率（2月）

上記は、すべて現地時間で作成しており、作成時点で利用可能な最新の情報を用いておりますが、発表日は変更される可能性があります。
 (出所) Bloombergデータ等より野村アセットマネジメント作成

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書（交付目録見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。